



子育てしやすい環境づくり アンケート

— ご協力のおねがい —



本アンケートの目的について

- 本市では、「第2期郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン（令和2年3月策定）」（以下、ニコプラン）に基づき、保育所、幼稚園、地域子育て支援センターなどの子育て施設及び妊婦健診や延長保育などの子育て支援事業の充実を図ることで、地域に根差した子育て支援対策を推進していますが、ニコプランの計画期間は令和6年度までとなっていることから、現在、次期計画の策定に取り組んでおります。
- このアンケートは、保護者の皆様から子育てに関する状況や子育て施設及び子育て支援事業の利用希望などについてお伺いし、次期計画に反映させるために実施させていただくものです。
- つきましては、御多用のところ誠に恐縮ではございますが、「子どもが安心して生まれ、育つまち郡山」の実現のため、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

このアンケートは、令和6年6月10日現在、本市に住民登録のある小学生の中から1,500人を無作為抽出し、お送りしております。お子さんの**保護者の方**がご回答ください。

調査結果は、今後の子育て支援施策に活かされます！

郡山市を子どもにとってより良い「**こどもまんなか**」のまちにしていくため、ぜひお子さんのことや子育てについてのご意見をお聞かせください。 ※こどもまんなかとは？ →ウラ面でくわしく説明しています

アンケートの回答方法について

- インターネットでの回答が便利**です！
スマートフォンやタブレット、パソコンが使える場合は、**右の二次元コードを読み取るか URL を入力し、回答画面から**ご回答をお願いします。
- または、同封のアンケート用紙でもご回答いただけます。（アンケート用紙での回答のしかたは、アンケート用紙の表紙に書いてあります）
- どちらかの方法で、**令和6年7月26日（金）まで**に、ご回答をお願いします。
- アンケートは無記名（住所や名前の記入をしない）でご回答ください。回答内容は本調査の目的以外には使用せず、**回答によってあなたが特定されることはありません。**



※アクセスしたら、同封のアンケート用紙の表紙にある「整理番号（数字6ケタ）」を入力し、回答をはじめてください

<https://src2.webcas.net/form/pub/src1/koriyama-kodomo2>

ウラ面もぜひご覧ください！

「こどもまんなか」って どういうこと？



- 全ての **こどもや若者** が、健やかに成長でき、将来にわたって幸せに生活できる「こどもまんなか」社会をつくっていくための法律（**こども基本法**）が、新しくつくられました。
- 国では、こども・若者や子育て当事者の一人ひとりの意見を聴いて、その声を **まんなか** に置いて、子どもに関する取組み（**こども施策**）に反映し、「こどもまんなか」社会の実現をめざしています。

「こども基本法*」で大切にされていること

※この法律での「こども」は、心と身体の発達の段階にある人であり、30代くらいまでの若者の方も含まれます

こどもの意見を
聴き、大事にします！

こどもの権利を
守ります！

こどもの成長や子育てへの
支援をします！



郡山市の子育て支援の取組み

子ども食堂	郡山市LINE子ども・子育て相談	郡山市子育て支援パンフレット
子どもに無料または低額で食事を提供する取組みですが、現在は、地域の方々などが食事の提供にとどまらず、子どもの居場所づくりを行い、誰もが安心して楽しく過ごせる地域交流の場になっています。	郡山市では、保護者の方やお子さん自身の「困ったこと」、「子育ての悩み」、「不安なこと」等の相談を気軽にさせていただくため、LINEによる相談を受け付けています。ぜひ、お友だち登録をお願いします。	郡山市は子どもと子育て世帯のウェルビーイングを全力で応援中です。令和6年3月に、郡山市で歩む！ウェルビーイングロードマップを掲載したパンフレットを製作しました。

詳しい内容やその他の取組みはこちら

郡山市 子育てサイト



CHECK

調査実施者 郡山市 こども部 こども総務企画課

*本調査は、株式会社サバイリサーチセンターに委託して実施しています。

アンケートに関するお問い合わせ先

こども・若者調査事務局（株式会社サバイリサーチセンター東北事務所内）

電話：0120-965-341

お問い合わせ期間：2024年7月1日（月）～8月2日（金） 土日祝日を除く10時～17時（12時～13時除く）



子どもや若者が今よりもっと幸せに暮らせるまちづくりのためご協力よろしくお願いします！

「子育てしやすい環境づくりアンケート」

(小学生の保護者の方へ)

～調査票について～

- このアンケートは、令和6年6月10日現在、本市に住民登録のある小学生（平成24年4月2日～平成30年4月1日生まれ）の中から1,500人を抽出し、その保護者様をお願いするものです。
- 送られた封筒にある「あて名のお子さん」についてお答えください。
- このアンケートは、**無記名**です。調査票にお名前を書いていただく必要はありません。
- 皆様からいただいたご回答は、調査の目的以外で使用することはありません。
- アンケートにある施設や事業の詳細につきましては、本市ウェブサイトをご参照ください。
- 回答方法は次の2つのうちどちらか1つの方法で、**7月26日（金）まで**にご回答をお願いします（所要時間は20分程です）。

1 パソコン・スマートフォン等によりインターネットで回答

右の二次元コードまたは下記 URL より回答画面にアクセスし、「整理番号（数字6ケタ）」をご入力の上、画面の指示に従ってご回答ください。



インターネットでの回答が便利です！

URL <https://src2.webcas.net/form/pub/src1/koriyama-kodomo2>

整理番号

※重複回答を防ぐための番号です。個人を特定する番号ではありません

2 アンケート用紙（この冊子）に直接記入し、郵送により回答

- ▶ ご回答は、「○は1つ」「○はいくつでも」などの表記に従って、該当する番号に○をつけてください。（一部、数字をご記入いただく設問もございます）
- ▶ 「その他」に○をつけた場合は、その後の（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ▶ ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストにご投函ください。

調査実施者 郡山市 こども部 こども総務企画課 こども企画係

*本調査は、株式会社サーベイリサーチセンターに委託して実施しています。

アンケートに関するお問合せ先

こども・若者調査事務局（株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所内）

電話：0120-965-341

お問合せ期間：2024年7月1日（月）～8月2日（金） 土日祝日を除く10時～17時 ※12時～13時を除く

お住まいの地域

問1 お住まいの地区はどちらですか。 (○は1つ)

- | | | | |
|--------|--------|----------------|--------|
| 1. 富田 | 2. 大槻 | 3. 安積 | 4. 三穂田 |
| 5. 逢瀬 | 6. 片平 | 7. 喜久田 | 8. 日和田 |
| 9. 富久山 | 10. 湖南 | 11. 熱海 | 12. 田村 |
| 13. 西田 | 14. 中田 | 15. 1～14以外の中心部 | |

あて名のお子さんご家族の状況

問2 あて名のお子さんの令和6年度の学年をご記入ください。

小学 [] 年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。 (○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4 この調査票にご回答いただいている方の婚姻状況についてお答えください。 (○は1つ)

1. 結婚している（再婚、事実婚を含む） 2. 結婚している（別居中）
3. 離別・死別 4. 未婚

問5 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。 (○は1つ)

1. 両親ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問6 お子さんと同居しているご家族の構成はどのようになっていますか。お子さんからみた関係でお答えください。また、お子さんに兄弟姉妹がいる場合、その内訳もご記入ください。 (○はいくつでも、[]内は数字を記入)

1. 父親
2. 母親
3. 兄弟姉妹 []人 (内訳) 未就学児 []人、小学生 []人、中学生 []人、高校生 []人、それ以上 []人
4. 祖父 []人
5. 祖母 []人
6. その他 []人 具体的に記入ください 例：曾祖母 など ()

あて名のお子さんの保護者の就労状況

問7 あて名のお子さんの同居している保護者の、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（父親・母親・祖父母それぞれのあてはまる番号1つに○）

項目	父親	母親	祖父母
①フルタイム（※1）で就労中	1	1	1
②フルタイムだが、産休・育休・介護休業中	2	2	2
③パート・アルバイト等（※2）で就労中	3	3	3
④パート・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中	4	4	4
⑤以前は就労していたが、現在は就労していない →問10へ	5	5	5
⑥これまで就労したことがない →問10へ	6	6	6

※1「フルタイム」：1日8時間程度・1週5日程度の就労を指します。

※2「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労を指します。

【問7で①～④（就労している）を選んだ方のみ、お答えください。】

問8 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」をお答えください。それぞれ一定でない方は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（それぞれ数字で記入、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」は24時間制（例：午後6時→18時）で記入）

項目	父親	母親	祖父母
①1週あたりの就労日数	日	日	日
②1日あたりの就労時間（残業時間を含む）	時間	時間	時間
③家を出る時刻	時	時	時
④帰宅時刻	時	時	時

【問7で③または④（パート・アルバイト等で就労している）を選んだ方のみ、お答えください。】

問9 フルタイムへの転換希望はありますか。（父親・母親・祖父母それぞれのあてはまる番号1つに○）

項目	父親	母親	祖父母
①フルタイムへの転換予定がある	1	1	1
②フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない	2	2	2
③パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3	3
④就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4	4

【問7で⑤または⑥（就労していない）を選んだ方のみ、お答えください。】

問10 就労したいという希望はありますか。（父親・母親・祖父母それぞれのあてはまる番号1つに○）

項目	父親	母親	祖父母
①子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）→問12へ	1	1	1
②すぐに、または1年以内に就労したい	2	2	2
③1年より先に就労したい	3	3	3

【問10で②または③（就労したい）を選んだ方のみ、お答えください。】

問11 どのような就労を希望しますか。

（父親・母親・祖父母それぞれのあてはまる番号1つに○、[]内は数字を記入）

父親	母親	祖父母
1. フルタイム	1. フルタイム	1. フルタイム
2. パート・アルバイト等 1週あたり[]日、 1日あたり[]時間程度	2. パート・アルバイト等 1週あたり[]日、 1日あたり[]時間程度	2. パート・アルバイト等 1週あたり[]日、 1日あたり[]時間程度

あなたの現在の家計の状況

問12 令和5年中の、世帯を合わせたの年収（手取りの収入。副業や各種手当も含む。）は、およそどのくらいですか。（○は1つ）

1. 50万円未満	2. 50～100万円未満	3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満	5. 200～250万円未満	6. 250～300万円未満
7. 300～400万円未満	8. 400～500万円未満	9. 500～600万円未満
10. 600～700万円未満	11. 700～800万円未満	12. 800万円以上

問13 世帯の家計で最も負担となっているものは何ですか。（○は1つ）

1. 子育て費用（教育費含む）	2. 医療費	3. 家賃・住宅ローン
4. 衣料品・食費・雑貨費	5. 水道光熱費	6. 交際費
7. 生命保険・損害保険の保険料	8. 「3」以外の返済	9. 通信費（電話、インターネットなど）
10. その他（ ）		

問14 子育て費用のうち、最も支出の大きい項目はなんですか。（○は1つ）

1. 食費、医療費
2. 子ども用品、衣料費（衣類、生活用品、器具、消耗品、おもちゃ、文具等）
3. 保育・教育費（保育所や幼稚園、学校など）
4. 「3」以外の保育・教育費（習い事、家庭教育用品、通信教育など）
5. 子どものための預貯金・保険
6. その他（ ）

放課後等の過ごし方

問15 市が設置する放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。（○はいくつでも）

1. 定員を増やしてほしい	2. 利用時間を延長してほしい
3. 施設設備を改善してほしい	4. 指導内容を工夫してほしい
5. 利用（育成）料が高い	6. その他（ ）
7. 現在のままでよい	8. わからない

問16 あて名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、利用している日数（「4」、「5」を選ぶ方は利用時間も）をご記入ください。

（あてはまる番号すべてに○、[]内は数字を記入、時間は24時間制（例：午後6時→18時）で記入）

放課後の過ごし方	日数・時間
1. 自宅	週[]日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週[]日程度
3. 習い事（部活動、スポ少、学習塾など）	週[]日程度
4. 市が設置している放課後児童クラブ	週[]日程度 →下校時～[]時[]分
5. 民間で行っている放課後児童クラブ、学童保育	週[]日程度 →下校時～[]時[]分
6. 障がい児通所支援（放課後等デイサービス）	週[]日程度
7. ファミリーサポートセンター事業の利用	週[]日程度
8. 希望ヶ丘児童センター	週[]日程度
9. 公民館の居場所開放	週[]日程度
10. その他（ ）	週[]日程度

問17 あて名のお子さんが、低学年（1～3年生）と高学年（4～6年生）のそれぞれの時期に、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、利用を希望する日数（「4」、「5」を選ぶ方は利用希望時間も）はどのくらいですか。

現在、お子さんが低学年の場合は、低学年・高学年の両方を、お子さんが高学年の場合は、高学年のみをご記入ください。

（あてはまる項目すべてに○、[]内は数字を記入、時間は24時間制（例：午後6時→18時）で記入）

放課後の過ごし方	低学年	高学年
①自宅	週[]日程度	週[]日程度
②祖父母宅や友人・知人宅	週[]日程度	週[]日程度
③習い事（部活動、スポ少、学習塾など）	週[]日程度	週[]日程度
④市が設置している放課後児童クラブ	週[]日程度 →下校時～ []時[]分	週[]日程度 →下校時～ []時[]分
⑤民間で行っている放課後児童クラブ、学童保育	週[]日程度 →下校時～ []時[]分	週[]日程度 →下校時～ []時[]分
⑥障がい児通所支援（放課後等デイサービス）	週[]日程度	週[]日程度
⑦ファミリーサポートセンター事業の利用	週[]日程度	週[]日程度
⑧希望ヶ丘児童センター	週[]日程度	週[]日程度
⑨公民館の居場所開放	週[]日程度	週[]日程度
⑩その他（ ）	週[]日程度	週[]日程度

問18 あて名のお子さんについて、土曜・休日や長期休暇中または不定期に、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、利用を希望する1年間の希望日数はどのくらいですか。

（あてはまる項目すべてに○、[]内は数字を記入）

	土曜・休日や長期休暇中	不定期の利用
①自宅	[]日程度	[]日程度
②祖父母宅や友人・知人宅	[]日程度	[]日程度
③習い事（部活動、スポ少、学習塾など）	[]日程度	[]日程度
④市が設置している放課後児童クラブ	[]日程度	[]日程度
⑤民間で行っている放課後児童クラブ、学童保育	[]日程度	[]日程度
⑥障がい児通所支援（放課後等デイサービス）	[]日程度	[]日程度
⑦ファミリーサポートセンター事業の利用	[]日程度	[]日程度
⑧希望ヶ丘児童センター	[]日程度	[]日程度
⑨公民館の居場所開放	[]日程度	[]日程度
⑩その他（ ）	[]日程度	[]日程度

問19 あて名のお子さんについて、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか（子どもや保護者の病気は除きます）。

また、あてはまる番号それぞれについて、1年間のおおよその利用日数はどのくらいですか。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

（あてはまる番号すべてに○、[]内は数字を記入）

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリーサポートセンター事業（会員同士が子どもを預けたり預ったりする事業）	[]日
2. 子育て短期支援事業（保護者の病気等の理由で一時的に子どもの養育が困難になった場合に、施設等で一時預かりする事業）	[]日
3. その他（ ）	[]日
4. 利用していない	

【問 19 で「4」を選んだ方のみ、お答えください。】

問20 その理由はなんですか。 (あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 事業の質に不安がある | 4. 利便性(立地や利用可能時間、日数)がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない | 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない |
| 9. 事業自体あることを知らない | 10. その他() |

問21 あて名のお子さんについて、問19にある不定期に利用する事業の利用希望についてお答えください。また、「1」を選ぶ方は、目的ごとに年間何日利用したいかもご記入ください。
※事業の利用にあたっては一定の利用料がかかります。

(あてはまる番号、記号すべてに○、[]内は数字を記入)

1. 利用したい	合計[]日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	年間[]日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹)や親の通院など	年間[]日
ウ. 不定期の就労	年間[]日
エ. その他()	年間[]日
2. 利用する必要はない	

問22 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、子育て疲れや子育て不安、病気など)により、泊りがけで家族以外に預けたいと思うことはありますか。施設等で一時的に子どもを養育・保護する、「子育て短期支援事業」(ショートステイ)の利用希望について、目的ごとに年間何泊利用したいかもご記入ください。

※事業の利用にあたっては一定の利用料がかかります。

(あてはまる番号、記号すべてに○、[]内は数字を記入)

1. 利用したい	合計[]泊
ア. 冠婚葬祭	年間[]泊
イ. 保護者や家族の子育て疲れ・不安	年間[]泊
ウ. 保護者や家族の病気	年間[]泊
エ. その他()	年間[]泊
2. 利用する必要はない	

病気の際の対応

問23 この1年間に、あて名のおさんが病気やケガで学校を休んだことはありましたか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|---------|-------|
| 1. あった | 2. なかった | →問29へ |
|--------|---------|-------|

【問 23 で「1」を選んだ方のみ、お答えください。】

問24 その時、どのような対応を、何日行いましたか。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてお答えください。(あてはまる番号すべてに○、[]内は数字を記入)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	[]日
2. 母親が休んだ	[]日
3. 親族・知人(同居者を含む)に子どもを見てもらった	[]日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	[]日
5. 病児・病後児の保育を利用した (病気の子どもを小児科併設の施設で一時的に預かる事業)	[]日
6. ファミリーサポートセンターを利用した	[]日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[]日
8. その他()	[]日

【問 24 で「1」または「2」を選んだ方のみ、お答えください。】

問25 その際、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」と思いましたか。「1」を選ぶ場合、希望する日数もご記入ください。

※病児・病後児保育事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に医師の診断が必要となります。(○は1つ、[]内は数字を記入)

- | | |
|-------------------------|-------|
| 1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい | ⇒[]日 |
| 2. 利用したいとは思わない | |

【問 25 で「1」を選んだ方のみ、お答えください。】

問26 病児・病後児保育事業について、利用したい地区はどこですか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|--------|--------|----------------|----------|
| 1. 富田 | 2. 大槻 | 3. 安積 | 4. 三穂田 |
| 5. 逢瀬 | 6. 片平 | 7. 喜久田 | 8. 日和田 |
| 9. 富久山 | 10. 湖南 | 11. 熱海 | 12. 田村 |
| 13. 西田 | 14. 中田 | 15. 1~14以外の中心部 | 16. 郡山市外 |

【問 25 で「1」を選んだ方のみ、お答えください。】

問27 問26で回答した地区を選んだ理由をお答えください。

(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 自宅に近い | 2. 親族の住居に近い |
| 3. 職場に近い | 4. 通勤途中で利用できる |
| 5. 通っている小学校などから近い | 6. その他 () |

【問 25 で「2」を選んだ方のみ、お答えください。】

問28 その理由はなんですか。

(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない |
| 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 事業の質に不安がある |
| 4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い |
| 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない |
| 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない |
| 9. その他 () |

家庭の子育てについて

問29 子育てをどのように感じていますか。

(○は1つ)

- | |
|--------------------------|
| 1. 喜びや楽しみが大きい |
| 2. どちらかというと、喜びや楽しみの方が大きい |
| 3. どちらかというと、不安や負担の方が大きい |
| 4. とても不安や負担を感じている |

問30 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる相手はいますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー | 2. その他の親族（親、兄弟姉妹など） |
| 3. 近所の人、地域の知人、友人 | 4. 保育所や幼稚園、学校などの保護者 |
| 5. 子育てサークルの仲間 | 6. 保育所や幼稚園、学校などの先生 |
| 7. 医療機関の専門職
（医師、保健師、看護師、栄養士など） | 8. 行政の専門職
（保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士など） |
| 9. 職場の同僚、先輩、後輩 | 10. 民生・児童委員、主任児童委員 |
| 11. 相談する相手がいない | 12. 相談すべきことはない |
| 13. その他 () | |

問31 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる場所はありますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--|----------------|
| 1. ニコニコ子ども館 | 2. 地域子育て支援センター |
| 3. 母子保健窓口（ニコニコサポート） | 4. 総合教育支援センター |
| 5. 保育所や幼稚園、学校など | 6. 保健所 |
| 7. 行政センター | 8. 児童相談所 |
| 9. 子育てサロンなどの親子の集いの場 | 10. 民間の電話相談 |
| 11. インターネットを通じた相談機関
（LINE子ども・子育て相談含む） | 12. 相談する場所がない |
| 13. 相談すべきことはない | 14. その他 () |

問32 日頃、あて名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。

(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 日常的に子どもを見てもらえる祖父母などの親族がいる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際に子どもを見てもらえる祖父母などの親族がいる |
| 3. 日常的に子どもを見てもらえる友人、知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際に子どもを見てもらえる友人、知人がいる |
| 5. 誰もいない |

問33 子育てに関して、悩みや心配ごとはありますか。上位3つまで選んでください。

(○は3つまで)

1. 子どもの病気や発育・発達	2. 子どもの食事や栄養
3. 子どもの勉強や進学	4. 子どもの友人関係
5. 子どもと触れ合う時間の確保	6. 子育てやしつけの方法
7. 子どもとの接し方	8. 配偶者の協力
9. 子育てにかかる経済的な負担	10. 自分の自由な時間の確保
11. 子育てについて相談できる仲間	12. 仕事をする時間の確保
13. その他 ()	

問34 家事や子育てに対して不安や負担を感じ、ヘルパー等に家事や子育ての支援をお願いしたいと思うことはありますか。ある場合は、具体的にどのようなことをお願いしたいですか。

(あてはまる番号、記号すべてに○)

1. 思うことがある
ア. 食事の準備(調理)、配膳、後片づけ
イ. 洗濯、洗濯物を干す、タンス等への片づけ、アイロンがけ
ウ. リビング、寝室、台所、トイレ等の簡易な掃除
エ. 生活必需品の買い物(スーパー、コンビニ等で購入可能な食材や日用品等の買い物)
オ. 子育てに対する悩み相談
カ. その他 ()
2. 思うことはない

問35 子どもとの関わり方や子育てに悩みや不安があり、親子の関係性や発達に応じた子どものかかわり方をより良くするため、講義やグループワークなどの研修を行ったり、同じ悩みを抱える親同士で情報交換をしたりできる機会があれば参加したいと思いますか。参加したいと思う場合は、具体的にどのような活動に参加したいですか。(あてはまる番号、記号すべてに○)

1. 思う
ア. 講義の受講
イ. グループワーク(数人程度のグループに分かれて意見や考えを出し合い結果をまとめる)
ウ. ロールプレイ(ある場面を想定し、役割を演じることでスキルを身に付ける学習)
エ. 親同士が互いに悩みや不安を相談、共有し、情報交換を行う
オ. その他 ()
2. 思わない

問36 あなたは、あて名のお子さんと家庭で一緒に過ごす時間はどれくらいありますか。(就寝時間を除く)
(それぞれ○は1つ)

(1)学校がある日	1. 2時間未満	2. 2～3時間	3. 3～4時間	4. 4～5時間	5. 5時間以上
(2)学校が休みの日	1. 2時間未満	2. 2～3時間	3. 3～4時間	4. 4～5時間	5. 5時間以上

問37 あなたは、あて名のお子さんと家庭で一緒に過ごす時間のうち、どのくらいお子さんと会話をしていますか。(それぞれ○は1つ)

(1)学校がある日	1. 30分未満	2. 1時間未満	3. 2時間未満	4. 2時間以上
(2)学校が休みの日	1. 30分未満	2. 1時間未満	3. 2時間未満	4. 2時間以上

仕事と子育ての両立について

問38 お子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。「3」を選ぶ方は、点線の枠から、その理由にあてはまる記号をすべてご記入ください。
(父親・母親それぞれのあてはまる番号1つに○、[] 内にあてはまる記号すべて記入)

父親	母親
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中を含む) 3. 取得していない →取得していない主な理由[]	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中を含む) 3. 取得していない →取得していない主な理由[]

- ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
イ. 仕事が忙しかった
ウ. 産休後に仕事に早く復帰したかった
エ. 仕事に戻るのが難しそうだった
オ. 昇級・昇格などが遅れそうだった
カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる
キ. 保育所などに預けることができた
ク. 配偶者が育児休業制度を利用した
ケ. 配偶者や親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
コ. 子育てや家事に専念するため退職した
サ. 職場に育児休業の制度がなかった
シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった

【問38で「2」を選んだ方のみ、お答えください。】

問39 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。復帰した方は、お子さんが何歳何ヶ月のときに復帰したかもお答えください。

(父親・母親それぞれのあてはまる項目1つに○、[] 内は数字を記入)

項目	父親	母親
①家族で保育が可能となったときに復帰した	1	1
②保育所や幼稚園などに入ることができたときに復帰した	2	2
③育児休業中や休業期間を満了した時に退職した	3	3

父親が復帰した時期	子どもが [] 歳 [] ヶ月のとき
母親が復帰した時期	子どもが [] 歳 [] ヶ月のとき

地域の子育て支援

問40 あなたのお住まいの地区は、子育てしやすい環境だと感じますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 子育てしやすいと思う | 2. まあまあ子育てしやすいと思う |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり子育てしやすいとは思わない |
| 5. 子育てしやすいとは思わない | |

問41 子育てをするにあたって、地域の方々に求めることはありますか。上位3つまで選んでください。(○は3つまで)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 子育ての相談や情報交換をしたい |
| 2. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい |
| 3. 遊びの相手やスポーツと一緒にしてほしい |
| 4. 子ども会やお祭りなど、子どもが参加できる活動や行事を実施してほしい |
| 5. 緊急時に子どもを預かってほしい |
| 6. 地域で子どもを見守り育てるという気持ちを持ってほしい |
| 7. とともに子育てできるグループやサークル、仲間がほしい |
| 8. その他 () |
| 9. 特にない |

問42 学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の1つであると思えますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. とてもそう思う | 2. どちらかというと思う |
| 3. どちらかというと思わない | 4. そうは思わない |
| 5. わからない | |

今後の市の取組について

問43 市の子育て支援の取組について、(1)、(2)、(3)それぞれの項目について上位3つまで選んでください。

- (1)現状として満足している取組
- (2)現状として満足していない取組
- (3)今後、重要だと思う取組

(それぞれ○は3つまで)

	(1) 満足している	(2) 満足していない	(3) 重要だと思う
①待機児童の解消 (保育所や幼稚園、児童クラブなどの整備)	1	1	1
②保育所や幼稚園などの費用軽減 (保育料の無料化・軽減など)	2	2	2
③地域の保育・教育サービスの充実 (地域子育て支援センターや放課後児童クラブなど)	3	3	3
④子どもが安心して遊べる施設の整備 (公園や遊び場の整備など)	4	4	4
⑤母親や子どもの健康確保 (母子保健や食育、医療体制の強化など)	5	5	5
⑥子育てに困った時に相談できる体制の整備 (子育て世代包括支援センターなど)	6	6	6
⑦子育てに関する情報の提供 (ニコサポアプリや子育てハンドブックなど)	7	7	7
⑧仕事と子育ての両立の推進 (育児休暇の取得促進やワークライフバランスなど)	8	8	8
⑨子育てについて学べる機会の提供 (子育て教室や子育て講座など)	9	9	9
⑩子どもの健全育成 (児童虐待やいじめ防止、非行防止など)	10	10	10
⑪子どもの教育環境の整備 (学校教育や家庭教育、世代間交流など)	11	11	11
⑫子どもの安全の確保 (防犯・交通事故防止など)	12	12	12
⑬家庭や子どもの状況に応じたきめ細やかな取組 (ひとり親家庭支援や障がい児への支援など)	13	13	13

問44 市の子育て支援についてのご意見・ご提案をご自由にお書き下さい。

アンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

郵送でご回答いただく場合、
回答済みアンケートは切手を貼らずに同封の封筒に入れ、郵便ポストへご投函ください。